

米の栽培から米粉製造まで自社一貫生産・製造・販売 (株式会社ネティエノ)

<法人の概要>

所在地：山口県熊毛郡田布施町

設 立：平成6年7月

資本金：1,300万円 売上高：8億1,000万円（令和3年）
（うち農業：1,900万円、うち食品事業：2億200万円）

役 員：7名（うち農業従事2名）

従業員数：45名、うち農業従事者6名

経営面積：14.8ha 営農作物：米 加工品：米粉（ノングルテン）、米粉パン

農業開始時期：平成27年4月



米の栽培



米粉専用製造工場

<農業参入に至った経緯・動機>

福岡市で健康食品の製造・販売など健康関連事業を営んでいたが、田布施町で過疎化・高齢化により耕作放棄地が増えていることを知った社長が、実家は農家であるが農業はしていなかったが、農業を中心とした過疎・雇用対策を視野に入れ、農業による地域活性化を目指し農業に参入した。

<農業参入から営農開始まで>

平成27年に農業事業部を設立し農業参入を行った。当初の経営面積は4ha弱で、地域内農地の草刈を積極的に引受けるなど作業受託を中心だったが、翌28年には6.7haまで規模拡大した。

作付品目についてはうるち米を作付け。また、平成28年には農業経営改善計画の認定を受け認定農業者となった。

＜現在までの農地の集積状況～6次産業化による経営発展＞

営農開始時から農地を引き受けるエリア（上田布施地区）を特定しており、町と農地バンクに伝達している。平成30年に農業委員会に相談したところ、地域で圃場整備の計画があり、農地バンクを活用した集積が計画されていたため、この計画に沿って順調に規模拡大を行った結果、13.8haが集積され、社長所有農地の借入と併せた経営面積は14.8haとなっている。

また、農業生産だけでは収益が上がるものではないとの考えから、平成28年から小麦アレルギーに着目し、日本米粉協会が設立された平成29年に米の乾燥工場、製粉工場、保冷倉庫を整備し、JAS規格も取得して米粉加工を開始した。ノングルテン米粉の製造・加工・販売に取り組んでおり、平成31年にノングルテン米粉パンの製造・販売について6次産業化法の認定を取得しており、「やのくに純真米粉」として販売している。現在3.3haは米粉用として作付けしている。

なお、グループ企業として米粉パン屋、弁当屋、食堂等の多くの飲食店舗を展開しており、食用米と米粉を提供していることから、通信販売と店舗直販のみであり、JAに出荷していない。

※ノングルテンとは、グルテンの含有量が1ppm以下の米粉製品に付けることができる表示、「グルテン」は小麦に含まれ、水に触れると粘着性が出るタンパク質のこと

＜今後の農業経営の展開方向＞

先に事業範囲（農地を引き受ける範囲）を設定しており、上田布施町内であれば今後もエリア内の農地の全てを引受けることを目指している。エリア全体の農地を引き受けた場合、25ha～30ha規模となる。そのために大型の保冷倉庫などの機械設備を整備し販路開拓を行っている。

＜今後、農業に参入しようとしている法人へのアドバイス＞

補助金目当てで農業に参入すると経営が立ちゆかなくなるため、生産だけでなく、加工・販売等の消費者に直接届ける経営に取り組むことが重要。



ノングルテン米粉製造装置



「やのくに純真米粉」